

# 3月園だより

発行日 平成29年2月28日

発行者 園長 島村正明

明日から弥生、3週間後には桜色（現時点での熊本地区開花予想日は3月22日）の世界、そして、25日（土）には春爛漫の下、記念すべき第一回卒園児が緑（屋根）の園舎を後にすることになります。

先日の発表会には、保護者の皆様万障繰り合わせてお越しいただきありがとうございました。こあら組からぞう組までそれぞれの発表をすることが出来、職員一同安堵しているところです。他のクラスの発表も観たかったとのご意見もいただきましたが、今回は、各クラスを大切にしました発表会としましたのでご了承下さい。

さて、皆様は、お子さんが成人するまで保護者としての勤めを果たさなければなりませんので、違った視点からこの1年、園便りを綴らせていただきました。最終回では、日本社会のありがたさの一部を認識してもらい、その良さを子育てに活かしてもらえればと思います。

## (1) 日本人の心・・・責任

ここ数年“クールジャパン”なる言葉が使われるようになりましたが、詰まるところ、「日本の良い所」探しです。勿論、物質的なモノもありますが、ここで注目したいのは、日本人社会にしかない日本の心が世界で評価を受けていることです。

現代の社会制度は西洋の文化に基づいて出来上がっていますが、日本社会を支える人々には、日本人の心がしっかりと根付いています。

実は、日本の学校においては、児童・生徒が当然のごとく校内の掃除をします。ところが、海外生活をする学校は、児童生徒がするものでなく専門業者がしていることに驚きます。もしも子どもに学校の掃除をさせたら保護者は黙っていません。「自分の子どもに学校の掃除をさせるなんてとんでもない！」

日本人の考えからするとお世話になる施設の掃除は利用者がすることに違和感はありません。そこには、権利とか義務でなく、むしろ、「掃除をすることは、心を磨くことである。」と言われるくらいで、掃除を教育活動の一部として大切なひとコマにしています。

まだ本園の子ども達にとって、自分の生活域を掃除することは体力的に無理がありますが、小学校に入れば直ぐに掃除が出来る土壌が確実に育っています。学習活動後、遊び後の片付けや自分の持ち物の整理等、担任の一声で頑張っています。園で出来上がっている子ども達の基本的な生活習慣を家庭でも活かしてください。時には、家族みんなで家の掃除をされる機会があれば最高ですね。身近な家族による協働で、しっかりした心が育って行くでしょう。

## (2) 安定した日本社会・・・自立

日本の社会では、小学生が学校までの登下校は自分達でしていますが、海外ではあり得ない話です。入学したばかりの6歳児が、学校までの道のりを1人で通うなど、海外で生活してる人からすると考えられません。近年、やや心配な状況も見受けられますが、この安定した社会を皆で維持したいものです。

とにかく、学校までの登下校の積み重ねは自立への基礎となるでしょう。私の経験では、通学距離が遠い子ども達ほど遅くなります。昔、五木村の中学校に勤務していた時、数キロの通学距離を徒歩で下校している子どもを追い越す軽トラの父親は絶対に子どもを乗せませんでした。

## (3) 日本社会の課題・・・知力

日本の教育や子育ての課題は勿論沢山ありますが、今、喫緊の課題は経済格差が教育格差にならないようにすることです。政府も急遽、奨学金を貸与でなく給付に変える動きを始めました。是非、急いでほしいものです。もう随分前ですが、兵庫県の山間の小学校で学力向上に目を見張るような成果をあげた結果、子ども達の成人してからの進路が今までこの地域であり得なかった各界各層に進出したという話がNHKで報道されました。本園の子ども達69名も心を育て、体力をつけ、学力をつけ、将来の道を拓いてほしいものです。中でも「勉強頑張れ！」です。



# 3月のほけんだより

H29年2月28日発行

こども達と保護者の皆様との出会いが始まったH28年度も早いもので、残すところあと1か月となりました。こども園の一年を振り返ってみました。

子どもたちは、登園すると、裸足で過ごし元気に活動します。まだハイハイをしていた0歳児さんも、足全体を使って体を支え「つかまり立ち・歩く」と成長が見られました。裸足は、土踏まずの形成に役立ったり、足裏・指の全体を使うことで、バランス感覚も育ちます。また、薄着で過ごす等「病気に負けない体づくり」にも貢献していると強く感じました。お陰で、転倒によるケガも少なく、病気の流行も今年は「インフルエンザ感染」のみという結果となりました。

また、家庭で「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して過ごして頂いていることが子どもたちの生き生きとした表情に現れており、家庭と園とが協力し子どもの健やかな成長に関わっていることを実感しました。これからも、子どもたちの健やかな心身の成長を願い、生活習慣の大切さを伝え、家庭と共に関わっていきたいと思います。

これから生き抜いていく子どもたち自身が、「どうすれば健康に過ごすことができるのか」「自分の体(命)を守れるのか」を考え、色々なことが関係しあっていることに気付き、過ごしていける力を育てて欲しいと思います。

## 3月行事予定

- 3日 ひな祭り会
- 6日 明細渡し ・ 8日 納入日
- 9日 身体測定 ・ 10日 お別れ遠足
- 15日 避難訓練
- 18日 重要事項説明会  
(10:15~在園児)  
保護者会総会 (11:00~)
- 22日 誕生会
- 24日 1号認定 修了式
- 25日 卒園式 10:30~
- 28日 どんちゃん号
- 31日 2・3号認定 修了式  
新年度準備のため1時降園

## 耳を健康に!

3月3日は耳の日です。ちょっとした不注意が、中耳炎・外耳炎の原因になることもあります。日ごろから気をつけるようにしましょう。

① 耳をつめで引っかいたり、強く引っばったりしない

※子どもの耳は柔らかくデリケートです



② 耳あかがたまっていないか、こまめにチェック

※お風呂上りに掃除をすると、取れやすいようです



③ 鼻をかむときは、片方ずつ静かに!

※分かりやすいように声を掛けながらかむようにしましょう



④ 耳のそばで、大きな音や声を出さない

※場面にあった声の大きさを親子で確認してみましょう



## 進級・就学を控えて 気持ちが不安定になる時期です

新年度を控え、多くの子どもたちが「1つ大きくなる」という喜びでいっぱいな時期です。ただ、なかには、大人の期待を過剰に受け止めて、気持ちが不安定になる子どももいます。

今までなかったのに、急に次のようなようすが見られたら、何かストレスを感じていることがないかどうか、注意してみてください。

指しゃぶり  
・つめかみ



チク



どもい



- 目をパチパチさせる
- せきばらいをする
- 肩をびくっと動かす
- ……など

★必要以上に反応したり、注意や止めさせようとするとなってしまう、反応が強まることもあるようです。進級・就学をお子様と一緒にゆったりとした気持ちで迎えるようにしましょう。

## 早寝・早起き・朝ごはん

次年度も引き続き、生活習慣を整えて病気に負けない体づくりに取り組んでいきましょう。

【自分の体は、自分で守る】そのために何をするのか! を考えることも大切にしていきます。